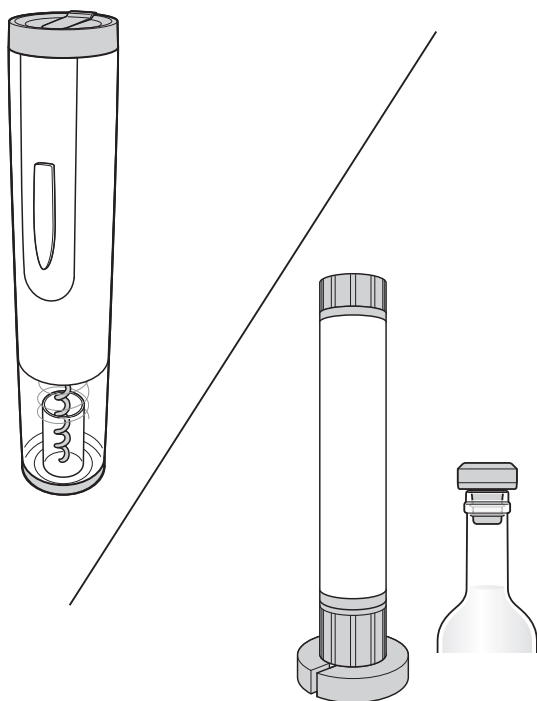


■ ■ LOUNGE

ワインアクセサリーセット

LAS-W203

取扱説明書



お
使
い
に
な
る
前
に

安全上のご注意 2

各部のなまえ 3

仕様 3

使いかた 4

ご
愛
用
の
手
り
き

お手入れ 6

アフターサービス 7

お客様相談窓口 7

保証書 8

この製品は家庭用です。
業務用にはお使いにならない
でください。

このたびは+LOUNGE ワインアクセサリーセット LAS-W203 をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

お読みになった後は、お手元に置いて保管してお使いください。

※ この取扱説明書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

安全上のご注意

必ずお守りください

ここに示した注意事項は、お使いになるかたや他のかたへの危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。お使いになる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

●表示の説明

	警告	取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
	注意	取り扱いを誤った場合、障害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

●図記号の説明

								禁止（してはいけない内容）を示します。
								強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

警告

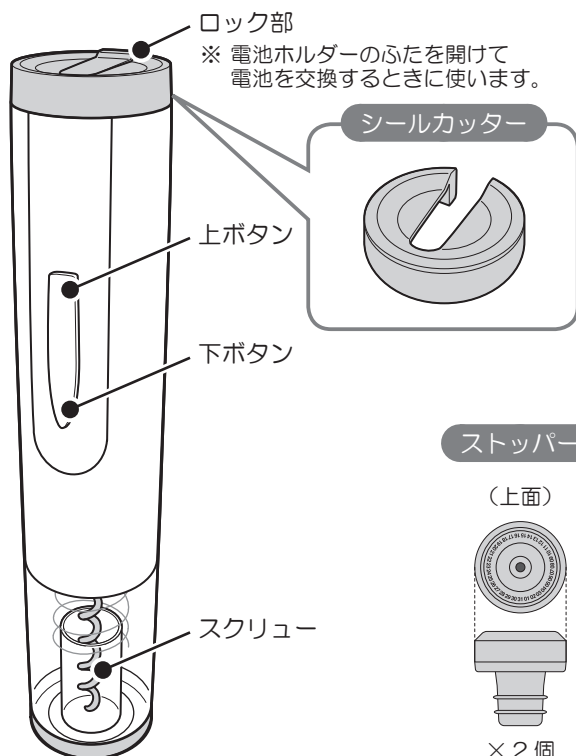
	分解、修理や改造を絶対に行わない 発火・感電・故障・けがの原因になります。 修理は、お買い上げの販売店または弊社サポートセンターにご相談ください。		ワインセーバーをストーブやガスコンロなど熱源・火気のそばで使わない 変形・故障の原因になります。
	子どもだけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない 感電・けがの原因になります。		ワインセーバーを長時間水につけたままにしない サビの原因になります。
	ワインオープナーを以下の場所では使わない 感電・ショート・火災・爆発の原因になります。また、事故・故障の原因になります。 火気の近く、水しぶきのかかるところ、高温多湿になるところ、引火性のもの（ガソリン、ベンジン、シンナーなど）の近くなど		製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する 製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・故障・けがなどの原因になります。異常が発生した場合は、すぐに使用を中止し、お買い上げの販売店または弊社サポートセンターに点検・修理を依頼してください。
	本体のすき間、開口部に異物を入れない 本体内部に入り、ショート・故障・けがの原因になります。		電池の取り扱いには十分注意する 使いかたを誤ると、発熱や破損、けが・やけど・感電の原因になります。 ・指定以外の電池を使わない ・＋と－を逆にして使わない ・充電、分解、加熱しない ・ショートさせない ・火の中に入れたり、加熱しない ・水につけたり、ぬらさない ・子どもの手の届くところに置かない ・子どもがなめたり飲み込んだりしないように注意する ・電池から漏れた液が皮膚や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流す ・長期間使わないときは、電池を取り出す ・新旧、異種の電池は混用しない など
	ワインオープナーを水につけたり、水をかけたりしない ショート・感電・故障の原因になります。		
	ワインオープナーのスクリューやシールカッターの刃に直接手を触れない けがの原因になります。		

注意

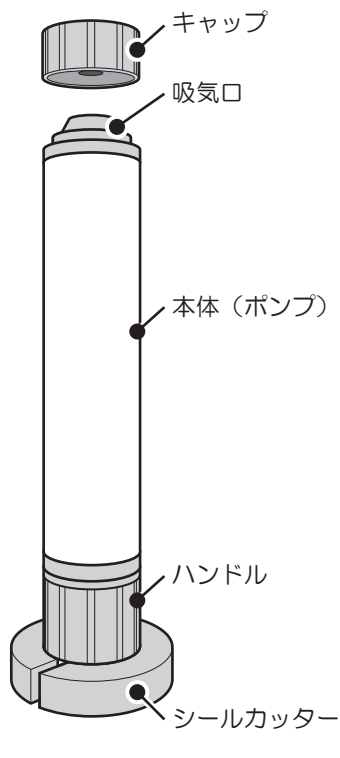
	落としたり、衝撃を与えたりしない 感電・故障・けがの原因になります。		ワインオープナーを屋外で使わない 故障の原因になります。
	ボトルの栓を抜く、ふたを閉める以外の目的で使わない 故障の原因になります。		ワインオープナーをコルク以外の開栓には使わない 故障の原因になります。
	本製品は家庭用のため、業務用として使わない 故障の原因になります。		ワインセーバーを使用後は必ずお手入れする 汚れたままにしておくと、サビ・カビの原因になります。
	化学薬品などのボトルには使わない 故障の原因になります。		

各部のなまえ

ワインオープナー

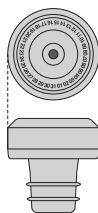


ワインセーバー



ストッパー

(上面)



× 2 個

各部のなまえ

仕様

仕様

+LOUNGE ワインアクセサリセット (LAS-W203)		
品名 (型番)	+LOUNGE イージーワインオープナー (LBO-W160)	+LOUNGE ワインセーバー (LPS-W112)
サイズ (約)	直径 51 × 高さ 262mm	本体 (ポンプ): 直径 25 × 高さ 147mm ストッパー : 直径 35 × 高さ 35mm
電源	単 3 形乾電池 × 4 本 (別売り)	-
重量 (約)	307g (電池含まず)	本体 (ポンプ): 82g ストッパー : 14g
付属品	単 3 形乾電池 × 4 本	ストッパー × 2 個
使用可能口径	外径: 最大 33mm 内径: 17.5 ~ 20mm	17.5 ~ 19.5mm
生産国	中国	

使いかた



※ワインオープナーのスクリューやシールカッターの刃に直接手を触れないでください。けがの原因になります。
※スパークリングワイン、シャンパン、ビールなどの発泡酒にはお使いになれません。
※ボトルを水平な場所に置いてお使いください。

ワインオープナーを使う

シールカッターの使いかた

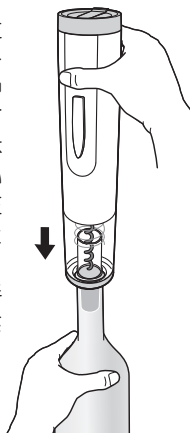
ワインオープナーまたはワインセーバーに付いているシールカッターを使って、ボトルのシールをきれいに取りのぞくことができます。ワインセーバーのシールカッターは、本体を立てるスタンドとしてもお使いになれます。

- ① 本体からシールカッターを取りはすす
- ② シールカッターをボトルの上にかぶせる
- ③ シールカッターを回して、シールを取りのぞく

使いかた

1 シールを取りのぞいたボトルの上に本体をセットする

- 本体をまっすぐ立てて、スクリューの先をコルクの中心に軽く押し当ててください。本体が斜めに傾いていると、コルクが正しく抜けないことがあります。
- 本体とボトルを手でしっかりと押さえてください。



2 下ボタン（ボタンの下側）を押し続けて、ボトルからコルクを抜く

- スクリューが回転してコルクが抜けます。
- コルクが完全に抜けると、本体は自動で停止します。



※ボタンを押している間は、スクリューをコルクに無理に押し込まないでください。

3 ボトルから本体を取りはすす

4 上ボタン（ボタンの上側）を押し続けて、本体からコルクを取り出す

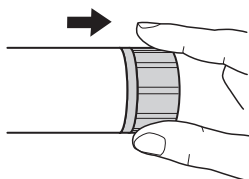
- スクリューが逆回転してコルクが外に出ます。



ワインセーバーを使う

- ワインは開栓して空気に触れると、酸化して傷みます。ワインセーバーを使うと、ボトルから空気を抜いて、ワインの酸化を防ぐことができます。
- 口径 17.5 ~ 19.5mm のボトルであれば、ワインだけでなく、日本酒、醤油、生ジュースなどの保存にも使うことができます。
- ポンプには、スライドしやすくするためにグリス（潤滑剤）が塗ってあります。このグリスを拭き取ったり、水で洗い流したりしないでください。

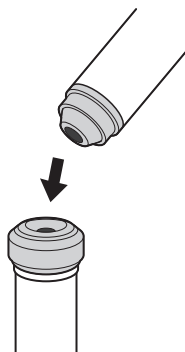
1 本体のキャップを取りはずす



2 ストッパーをボトルの口にしっかりと差し込む

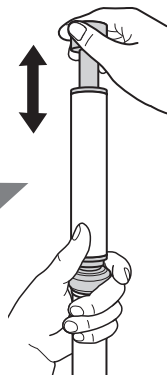


3 本体の吸気口をストッパーにかぶせる



4 片方の手でストッパーと本体を固定しながら、もう一方の手で本体のハンドルを上下させてボトルから空気を抜く

- ハンドルの引っ張る力が強くなってきます。
引っ張る力が変わらなくなったら、ストッパーから本体を取りはずしてください。



- 空気が抜けてくると、ハンドルが自然に戻るようになります。
- 空気が抜けてくると、排気音が小さくなってきます。

使
い
か
た

5 ストッパーの▲マークを栓をした日付の数値に合わせる

- 開栓したワインは、ワインセーバーで栓をした日付から約 5 ~ 7 日間、新鮮なままで保存することができます。
- ストッパーをはずすと、「ボンッ」という音がして、密閉が解除されます。



お手入れ



- ※ ワインオープナーを丸洗いしたり、水にひたしたりしないでください。また、ワインオープナーに水をかけたりしないでください。感電・ショート・火災・故障の原因になります。
- ※ ワインセーバーを使用後は必ずお手入れしてください。汚れたままにしておくと、サビ・カビの原因になります。
- ※ シンナー・ベンジン・研磨剤入り洗剤・みがき粉・たわし・ナイロンや金属製のたわしは使わないでください。表面に傷が付く原因になります。

お手入れする

ワインオープナーは、本体の表面を乾いた柔らかいふきんで拭く

ワインセーバーは、手もしくは柔らかいふきんで水洗いする

- ※ ワインが付いたまま長時間放置しないでください。サビ・カビの原因になります。
- ※ ワインセーバーの本体の金属部を強くこすらないでください。表面に傷が付く原因になります。
- ※ ワインセーバーのポンプのグリスを拭き取ったり、水で洗い流したりしないでください。
- ※ ワインセーバーを洗った後はよく乾かしてください。
- お使いにならないときは、箱に入れて涼しく乾燥した場所で保管してください。
- ※ 保管するときは、必ずワインオープナーから電池を取り出してください。電池が液漏れをすることがあります。

ワインオープナーの電池を交換する

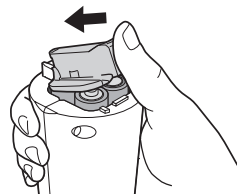
1

本体からシールカッターを取りはすす

2

電池ホルダーのふたを開ける

- ふたのロック部を押してロックを解除し、ふたを開けます。
- 電池が飛び出さないようにそっとロックを解除してください。



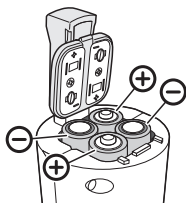
3

古い電池を新しい電池に交換する

- 電池は別売りです



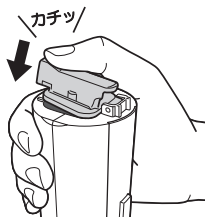
- ※ ふたの内側の十と一の印に電池の向きを合わせて入れてください。
- ※ 必ず単3形乾電池4本をお使いください。



4

電池ホルダーのふたを閉める

- ふたのロック部を「カチッ」と音がするまで強く押し込み、ふたを閉めます。



- 蝶番を手前にして奥に向かってロックしてください。

5

シールカッターを本体に取りつける

アフターサービス

保証書（裏表紙）

裏表紙に添付しています。お買い上げ日と販売店名の記入をご確認いただき、販売店からお受け取りください。

保証書はよくお読みになり、大切に保管してください。

修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には販売店、またはサポートセンターにお問い合わせください。

- 保証期間中（お買い上げ日から 1 年未満）の修理
保証書の規定により、無料で修理いたします。商品に保証書を添えてお買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

- 保証期間が過ぎている（お買い上げ日から 1 年以上）修理

修理によりお使いになれる製品は、お客様のご要望により有料で修理いたします。お買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

保証期間

お買い上げ日から 1 年間となります。

補修料金のしくみ

補修料金は技術料（故障した商品の修理および部品交換などにかかる作業料金）と部品代（修理に使用した部品の代金）などで構成されています。

補修部品について

補修部品は部品共通化のため、一部仕様や外観色などが変更となる場合があります。

お客様ご自身の修理は大変危険です。絶対に分解したり手を加えたりしないでください。

お客様相談窓口

アフターサービスについてご不明な場合は、サポートセンターまでお問い合わせください。

< サポートセンター >

TEL: 03-5413-6125

FAX: 03-5413-6128

E-mail での問い合わせ: info@aucsale.com

受付時間: 午前 10 時～午後 5 時

（土・日・祝祭日、年末年始および弊社指定休業日を除く）

< 修理センター >

〒343-0032 埼玉県越谷市袋山 648-5

株式会社オークセル

サポートグループ返品・修理センター

サポートセンターからのお願い

- ・ 通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直しください。
- ・ サポートセンターおよび修理センターの電話番号／FAX 番号、住所は予告なく変更することがあります。予めご了承ください。